

テーマ趣意文

※「テーマ趣意文記入例」に目を通していただいた上で記入をお願いいたします。

部門番号一覧は、ホームページ上の部門番号一覧からご確認ください。

文教 大学 坪井 ゼミ Bパート

26

部門番号

部門名 経営管理論

テーマ リーダーシップ論

サブテーマ 現代に求められるリーダーシップ

趣意文

現在、様々なリーダーやリーダーシップが存在している。私たちのグループは、現代社会において求められているリーダーシップについて研究している。リーダーシップと言っても「リーダーシップとはなんなのか」、それを考え、今の時代、様々な、文化や言葉などが入り混じり、次々と新しいタイプのリーダーシップ論が唱えられている。その中で、優れたリーダーとはどのようなものか、あるいは効果的なリーダーシップスタイルとはなにか、これまでに結果を残しているリーダーシップ・スタイル、今の時代に求められるリーダーシップ、それらの比較や検証をしていきたい。リーダーシップ論は理論的にも、実践的にも関心の高い領域であり、学生から社会人、企業などの経営者だけではなく社会を生きて行く多くの人にリーダーシップに興味を持ってもらい、実践してこの世の中を暮らしやすくしてもらいたい。

テーマ趣意文

※「テーマ趣意文記入例」に目を通していただいた上で記入をお願いいたします。
部門番号一覧は、ホームページ上の[部門番号一覧](#)からご確認ください。

日本大学 加藤恭子ゼミ 加藤恭子パート

26

部門番号 部門名 経営管理論

テーマ 経営理念の策定と浸透

サブテーマ なぜ経営理念は浸透しづらいのか～

趣意文

現在、日本における多くの企業で経営理念が掲げられているが、実際には、それが浸透していない状況にある。そのため、私たちのグループでは、経営理念の策定と浸透について研究している。

具体的には、経営理念の策定と浸透による従業員への影響、なぜ経営理念は必要なのか、また、なぜ浸透しづらいのか、などである。

テーマ趣意文

※「テーマ趣意文記入例」に目を通していただいた上で記入をお願いいたします。

部門番号一覧は、ホームページ上の部門番号一覧からご確認ください。

明治 大学 藤江 ゼミ 藤江ゼミ C パート

26

部門番号

部門名

経営管理論

テーマ リスクマネジメントについて

サブテーマ 中小企業は世界進出すべきなのか

趣意文

私たち藤江ゼミナールは地域中小企業訪問をテーマに活動しており、企業訪問に備えた事前調査、そして訪問後には中小企業の沿革、現状、課題、展望について研究しております。その中私たち藤江ゼミ C パートは、中小企業のリスクマネジメントに着眼しました。2016年に行われた「世界 ICT サミット 2016」において、「IoT」によって、中小企業もグローバルなチャンスを得ることができるというように評価されたり、TV 化されたことでも話題になった「下町ロケット」の町工場の如く、その技術力が世界レベルとみなされたりというように、世界各国から日本の中小企業は高評価を受けていますが、はたしてその評価のままに中小企業は世界進出してよいかということを疑問に思いました。中小企業はその名の通り従業員数も資本金も限られてくる上、世界進出となると、その地域の宗教、文化、風習、思想を考慮に入れて経営活動を行わなければなりません。そこまでのハイリスクを背負って海外進出を行うべきなのか、またそのリスクをケアする方法はあるのか、ということを議論したく、我々藤江ゼミ C パートはこのテーマ・サブテーマにさせていただきました。